

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	02 09 04	中期総合計画主要施策番号	5 04	担当課	部・課	企画部 人権・男女共同参画課	
事業名	男女共同参画社会づくり推進事業				内 線	3745	
					E-mail	jinken-danjo@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	S54 ~	根拠法令等	男女共同参画社会基本法、長野県男女共同参画社会づくり条例				
実施方法	県が直接実施					国庫・ 県単	国庫補助事業・ 県単独事業

事業の概要等	目的 (必要性)	県民、市町村等と協働し、男女共同参画の意識の高揚を図り、男女共同参画社会づくりを推進する。
	対 象	県民
	目指すべき姿	男女共同参画フェスティバルや地域フォーラム等の開催、パンフレットの作成配布などにより、多くの県民に男女共同参画の意識の高揚を図り、男女がその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指す。
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画社会づくり県民協働事業や男女共同参画社会づくり啓発事業の実施 ・男女共同参画地域づくり講座や女性の活躍支援セミナーの開催 ・男女共同参画審議会の開催 ・男女共同参画推進指導委員の設置

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳
	最終予算額 (A)		千円	3,523	3,365	4,147	
	決 算 額 (B)		千円	2,418	2,316		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	1,918	1,010	2,680	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	1.60	2.70	2.70	
	概算事業費 (B(H24はA)+C)		千円	15,725	24,613	26,444	
		概算人件費 (C)	千円	13,307	22,297	22,297	・報酬(審議会委員報酬):77千円 ・報償費(フェスティバル、地域フォーラム等講師謝金):848千円 ・旅費(審議会委員、講師費用弁償等):42千円 ・需用費(印刷費、消耗品):965千円

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績
	男女共同参画地域フォーラム参加者(成)	人	350	360	300	
	男女共同参画フェスティバル参加者(成)	人	723	850		
	地域づくり講座参加者(成)	人	95	152	150	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 地域フォーラム	千円/人	0.6	0.6	0.8	
						(効率指標 算出式) 地域フォーラム開催事業費 / 参加者数

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価	評価区分
	・男女共同参画フェスティバルや地域フォーラムを開催し、概ね前年程度の参加者数を目指す。 ・地域づくり講座を3地区で実施し、地域における男女共同参画を推進する。 ・女性の活躍支援セミナーを2会場で実施し、企業経営者等の意識改革を促進する。	男女共同参画フェスティバル850人、地域フォーラム360人、地域づくり講座3地区152人、女性の活躍支援セミナー2会場70人、出前講座3回117人の参加がそれぞれあり、男女共同参画意識の高揚や、男女共同参画に関する知識と理解が深められた。	b 期待どおり

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・概ね前年度程度の参加者があり、事業に対するニーズは引き続き高い。 ・地域組織等女性の参画が必ずしも十分でない分野においては、啓発等を引き続き行っていくことが大切であり、県の関与は必要である。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	・地域フォーラムの実施に当たっては、開催市町村と県民会議構成団体と連携し、若年層を含めたより多くの県民の参加が得られるよう事業を実施していく。 ・男女共同参画フェスティバルは、より実効性をあげるため、県民大会として、男女共同参画社会の形成に関して顕著な活動者等を表彰するなど、内容を改めて実施していく。 ・地域づくり講座等の研修会においては参加者の声を活かした講座にしてい。
	特記事項	男女共同参画を県民総参加のもとに推進している長野県男女共同参画推進県民会議と協働して、地域フォーラムやフェスティバル等を実施している。